

事業所における自己評価結果（公表）

児童発達支援

SMiD デイサービス Sora

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	56%		44%	別室対応	規定の広さは確保されているが、様 々な状態に応じるためのスペースが 十分ではないため今年度より少しス ペースが広がる見込み。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%				
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	100%				
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	100%				
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対 して事業所の評価を実施するとともに、保護 者等の意向等を把握し、業務改善につなげ ているか	100%				評価の他、応援の声もただけて、 とても励まされました。 より良いサービスが提供できるよう 努力して参ります。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評 価表の結果を踏まえ、事業所として自己評 価を行うとともに、その結果による支援の質の 評価及び改善の内容を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	89%		11%	HPにて公開して います。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			100%		第三者による外部評価は行って おりません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	100%			研修に参加して います。	コロナの影響により研修が、なか なか受けることが出来なかった。 できる限り参加していきます。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、児 童発達支援計画を作成しているか	100%				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	11%		89%	子どもの特質上 標準には該当し 無いくが多く 子どもに合わせて いる	
適切な支援の 提供	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支 援」で示す支援内容から子どもの支援に必要 な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されているか	67%		33%	子どもの特質上 標準には該当し 無いくが多く ガイドラインを 参考にしつつ 子どもの状況に 合わせて計画を 行っています。	
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われて いるか	100%				
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	78%		22%	役割分担で保育士 が立案し、チーム で具体的にやって いる	
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	100%				大まかな活動の他に、 "今"を大切に、その日、その時の メンバーや状況に合わせて活動を 行っています。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ児童発達支援計画 を作成しているか	67%		33%		子供たち、一人一人の個性が輝く ように、支援計画の大きな流れの中 で、日々の成長に合わせて対応を させていただいています。

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	56%	44%	送迎サービスなどの為打ち合わせを行うことが難しい時は申し送りノートにて共有している	
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		記録用紙の改良を行い、利用児の反応、体調を一括して見れるよう工夫している	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	89%	11%	児童発達支援管理責任者が参画している	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	89%	11%	こども発達支援センターなどと連携している	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	100%			
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	89%	11%		
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	89%	11%		この春より児童発達支援ご利用のお子さま数名が保育園へ通われるため、見学や支援内容等の情報共有など密に行ってまいります。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	78%	22%		この春より入学されるお子さまの支援を特別支援学校と情報共有しながら行ってまいります。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	56%	44%		できる限り参加していきたい。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		100%		できる限り交流していきたい。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	22%	78%		できる限り参加していきたい。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	33%	67%		

保護者への説明責任等	①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%				
	②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%				
	③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				
	④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	33%		57%		必要に応じてご支援させていただいています。
	⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				
	⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			年4回の会報誌HP,SNSなどで発信しています。	
	⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%				
	⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
	⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	44%		56%		コロナも落ち着きましたのでこれから行っていきます。
非常時等の対応	⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	89%		11%	行っています。	行っていきます。
	⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	89%		11%	行っています。	行っていきます。
	⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%				
	⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%				
	⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	56%		44%	見直しや改善ミーティングを行っている	ヒヤリハット GA 起きないように万全に注意していきます。
	⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	89%		11%	研修を行っている	研修に参加したりミーティング等で確認を行っていきます。
	⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%				マンツーマン体制のため身体拘束は行わない方向で支援しています。